

ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	青森県立八戸第一養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習(探究)の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input checked="" type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他()		
	単元(題材)名	校外学習の思い出		
	単元(題材)の目標	校外学習を振り返り、学んだことや楽しかったことを発表する。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	5 年 3 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	※個別学習の場合は、個人の本単元(題材)における主な実態を端的に記入する。 ・ローマ字表を見ながら文字の入力ができる児童が2名、言葉の理解は難しいが絵や写真カード等の選択で教師とやりとりができる児童が1名である。 ・「Goole Classroom」の使用は2～3回程度で、使い慣れてはいない。		
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称	※使用したICT機器(入出力支援装置等)名を記入する。 タブレット端末、Apple TV、プロジェクター		
	使用したアプリケーションの名称	Google Classroom	アプリマーク	
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input type="checkbox"/> 活動支援(<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援(<input checked="" type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援)		
ICT活用のねらい	・校外学習で撮影した写真の提出及び学級での共有をする。 ・校外学習の感想をアンケート(絵や写真の選択)で答える。 ・今後の活用を想定し、タブレット端末の操作に慣れる。			
活用の状況と支援	※ICT活用場面と行った支援について記入する。 ※校外学習では、防災に関して学べる施設で実施した。施設内で児童がそれぞれ見つけた資料や防災グッズ、記念の写真等をタブレット端末で撮影した。 ①教師がIDとパスワードを児童に口頭やメモで伝えたり、代替で入力したりすることで、「Google Classroom」にログインし、授業ルームなどに入り進めた。 ②「Google フォーム」のアンケートから、写真を数枚提出したり、楽しかったことなどを絵や写真から選択して回答したりした。児童によっては、感想を文字入力で回答した。 ③提出された写真や回答の集計は、教師のパソコンからプロジェクターで投影し、学級で共有した。また、児童の発表に活用をした。 ・ログインやアンケートを開くまでは教師が説明をしながら進めたが、回答は児童が自分で行った。操作が難しい児童は、教師とやりとりをしながら回答をした。写真や画像を多く使用することで、簡単な質問であれば自分で選択することができた。 ・タブレット端末の基本的な操作方法(タップ、スワイプ、フリック、ドラッグ、ピンチイン、ピンチアウト、アプリ切り替え)が身に付いた。			